

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	『なぜ本を読むのか』 『世界は謎に満ちている』 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成と論理の展開を捉え、要旨をまとめようとしている。	・指導事項 語彙を増やし論理的に読む。 ・教材 『なぜ本を読むのか』 『世界は謎に満ちている』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○	○	・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・筆者の主張について文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 ・本文の内容について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	○	○	○	6	
	定期考査					○	○	○	1	
	『言葉遣いとアイデンティティ』 『言語としてのピクトグラム』 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成と論理の展開を捉え、要旨をまとめようとしている。	・指導事項 論理の構成を理解して読む。 ・教材 『言葉遣いとアイデンティティ』 『言語としてのピクトグラム』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○	○	・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・本文を読んで自分の考えを深め、実社会から求めた題材を用いて積極的に検証しようとしている。	○	○	○	11	
定期考査						○	○	○	1	
2 学 期	『水の東西』 『ステレオタイプの落とし穴』 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力・表現力・判断力】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って、本文を学習する前後自身の感じ方に変化があったかどうかを考え、積極的に自身の感想を発表しようとしている。	・指導事項 論理の構成を理解して読む。 ・教材 『水の東西』 『ステレオタイプの落とし穴』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○	○	・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	○	○	○	13	
	定期考査						○	○	○	1

[illegible]